

## 東京博物館研修

8月27日(木)から28日(金)にかけて、2年生25名による東京博物館研修を実施しました。学校生活や授業で培った知見をさらに広げ、生きた学びに触れる貴重な機会となりました。

### 国立科学博物館



1日目に訪問した国立科学博物館では、地球の歴史や生命の進化、そして人類が歩んできた科学技術の歴史の変遷について深く学びました。常設展の膨大な資料や実物標本を前に、生徒たちはただ見学するにとどまらず、事前学習で各自が設定したテーマに沿って熱心に観察を重ねました。教科書だけでは得られない、本物に触れることの重要性を実感する一日となりました。

### 日本科学未来館



2日目は日本科学未来館へと足を運び、現代の最先端科学技術や、私たちが生きる未来社会の姿を体感しました。ロボット工学、地球環境、宇宙開発、生命科学といった最先端の領域に触れ、未来のテクノロジーが私たちの生活や社会にどのような影響を与えるのかについて、体験型の展示を通して考えました。学芸員の方々や施設スタッフとの対話や解説を交えながら、最先端の技術が抱える課題や可能性について多角的な視点から考察しました。

今回の2日間の研修を通して、科学技術の過去から現在、そして未来へと続く壮大なつながりを肌で感じ、非常に充実した時間を過ごすことができました。この経験を通じて得た知見や、学芸員の方々との対話から得た刺激は、今後の探究活動において大きな原動力となるはずです。生徒一人ひとりが自身の興味・関心をさらに深め、将来の進路選択やキャリアを切り拓くための確かな一歩として、この学びを力強く生かして欲しいと願っています。